

<本年度会長テーマ> 『皆で手を取り合おう、DEIの下で』

例会日/毎週木曜日
会長/岡本 忠文

例会場/リーガロイヤルホテル広島
幹事/横手 裕康

Vol.612

2022年11月10日(木) 第1046回
親睦夜間例会
むさし 土橋店

会長時間



本日は11月10日、夜間例会です。本来は新入会員の歓迎会になる手筈でしたが、残念ながら諸般の事情で今年度会員増強に至っておりません。パンデミックの関係で、一昨年より歓迎会は実施できておりません。また、クラブ強化運営として退会防止のためのプログラムも会員増強の一つであるという事で、今回は“一昨年度の新入会員の歓迎会を含めた親睦会”というプログラムになっています。

また本日は、懇親会の場として浮田会員にはご無理なお願いを聞いて頂き、感謝しております。是非、楽しい一時を過ごし、円滑なコミュニケーションを図って頂ければ幸いです。

さて、今月11月ですが、RI理事会が指定したロータリー財団月間であり、この月間中に各クラブは少なくとも1回、例会プログラムを財団に関する内容とする事が求められております。当クラブでは来週17日、ロータリー地区補助金に採用された、広島市社会福祉事業団広島市子ども療育センターの山彦園において玩具等の贈呈式を行います。当日は訪問例会となっておりますので、皆様ご参加の程宜しくお願い致します。

更に今月は、世界インターアクト週間 (World Interact Week) にもなっており、RI理事会は、ロータリークラブとインターアクトクラブに、11月5日を含む1週間 (月～日曜日) を「世界インターアクト週間」として順守するように奨励しています。

1962年11月5日に最初のインターアクトクラブが設立され、現在では145カ国に約15,000のインターアクトクラブがあり、世界全体のメンバー数は推定342,953人で、実に世界の80%の国にインターアクトクラブがあります。その中で、私共のインターアクトクラブ「崇徳学園」は、男子校から男女共学校となり、メンバーも現在は30名を超える勢いです。先月はフレンチマナー研修会を実施しましたが、今後もより国際的なスタンダードを身につけて貰えるプログラムを実施していく必要があるでしょう。今年度彼らは、学校や地元地域でボランティア活動をし、異文化について学び、国際親善と社会貢献に活発に携わっております。次年度は、ロータリー賞 (インターアクトクラブ) を視野に入れた活動展開も大事だと思います。

やがてパンデミック環境が改善され、楽しみながら、世界中に友だちをつくるアクションができるシチュエーションが達成出来る事を願っております。

以上で会長時間を終わります

懇親会





私も早速、さといものお汁を作りましたが、料理は素材が命！！「二子さといも」は柔らかくて上品で、料理人の腕前以上の出来になりました。とても美味しかったです。

北上和賀ロータリークラブの皆さん、ありがとうございました。

(広報・会報理事 中村 富子)



11月10日(木) 第 1046 回

本日のプログラム
「親睦夜間例会」

幹事報告

1. 例会変更

- ・広島中央RC「新会員歓迎夜間例会」
と き：11月14日(月)18：30～※同日変更
ところ：グランドプリンスホテル広島
※メイクアップ受付あり
- ・広島廿日市RC「職場訪問例会」
と き：11月14日(月)12：30～※同日変更
ところ：株式会社エイシン岡崎浩昭会員の事業所
※メイクアップ受付あり
- ・広島東RC「職場訪問例会」
と き：11月16日(水)12：00～14：00
ところ：(株)ひろぎんホールディングス 本社ビル
※メイクアップ受付あり

2. お知らせ

- ・次週例会(11/17)は、山彦園での「訪問例会」となっております。9：45から会場準備をし、10：05から例会を始めますので、遅れないようお願いいたします。お車でお越しの際は、園の駐車場は使えませんので、近隣のコインパーキングをご利用下さい。よろしく願いいたします。
- ・北上和賀RC 会長 小原紀実様、友好クラブ委員長 小野順様より、北上市特産物の「二子里芋」が皆様に送られてきました。本日お忘れの無いよう、お持ち帰りください。
- ・広島北RCのお声かけで、陵北RCとの3クラブで台湾花蓮県の地震災害義援金に協力いたしました。合計33,000台湾ドル=486,495円。当クラブからは、5,000台湾ドル=24,345円です。



次年度会長
横手会員の一本締め
で会を閉めました。



11月10日(木)。

今日は、親睦夜間例会です。会場は浮田会員のむさし様。

お料理は先付けからデザートまで全8品。普段「むすびのむさし」で食べられない特別メニューを出していただきました。もちろんムはおむすび！！個人的には大きな松茸が入った土瓶蒸しが特に美味しかったです。むさし様ありがとうございました。

さらに浮田会員から、栃木県の日本酒「鳳凰美田」を振る舞っていただきました。とても飲み易く、お酒があまり得意でない私でも美味しかったです。

親睦夜間例会は文字通り「親睦を深める会」。特別なテーマもなく、みんなで楽しく飲んで食べて大いに盛り上がりました。こんなざっくばらんな会もいいですね！！

最後に、友好クラブの「北上和賀ロータリークラブ」さんから、北上の特産品「二子さといも」をいただきました。

出席報告 第1043回 10月6日

会員数	19名(内免除1名)	出席率	83.33%
出席	14名	ご来賓	1名
欠席	5名	ご来客	0名
メイクアップ	1名	ゲスト	0名

2022年11月17日(木) 第1047回
訪問例会
広島市こども療育センター 山彦園

会長時間



山彦園寄附贈呈式挨拶

11月17日、11月の第三木曜日です。先週もお話ししましたように、11月は、RI理事会が指定したロータリー財団月間となっております。この11月中に、各クラブは例会プログラムを少なくとも1回は財団に関する内容とする事が求められております。そこで当クラブでは本日、ロータリー地区補助金に採用された、ここ広島市社会福祉事業団広島市子ども療育センターの山彦園において、玩具の贈呈式を行うこととしました。内容は目録贈呈の時にご披露させていただきます。

山彦園は、素晴らしい療育方針の下で難聴児の支援をされておられる支援施設です。こちらのHPを拝見させて頂いた中で、『難聴児への支援は、補聴器/人工内耳をつけた後の「学習」が最も大切』とありました。また、『お子さんとご家族が、”伝え合い、分かり合う（コミュニケーション）関係”を日々積み重ねていくお手伝いこそが園のコアミッションである』とも示されています。

更に、『大人から与えられた「知識とスキル」を記憶するだけでなく、子ども自らの「気づき/発見」による試行錯誤が、応用力と伸びしろのある「ことば」を育てることになる』という事で、山彦園では個人への療育は勿論のこと、家族支援や保護者会等を大事にされています。

そして、今、山彦園で最も大切な活動として積極的に取り組みを進めておられるのがインクルーシブ保育支援です。インクルーシブは「包括的」を意味し、インクルーシブ教育は障がいの有無に関係なく、平等に学べるシステムを意味する言葉です。多様性を理解し、認め合う社会をつくるためには、インクルーシブな環境の整備が欠かせません。私たち一人一人が、年齢や性別、国籍、宗教、障がいなどの特性に関係なく活躍でき、認め合える社会。私たちもインクルーシブな思考をしていくという意識が重要であると言えるでしょう。

そしてそれは、今年度RI会長ジェニファー・ジョーンズ氏がキーコンセプトで掲げられている「D・E・I」の一つ、インクルージョンのポリシーそのものです。

私共はロータリアンとして、インクルージョンの世界で共生できる仕組みと、その仕組みの整備に向けた取り組みを、社会と手を携えアクションを起こしていかなければ成らないと本日此処に参りまして、切に感じている所です。

以上

寄贈式



手話通訳をしながら、お話をいたしました。

知力・体力向上
のための玩具



子ども達との交流時間



最後に、園児達からお礼の挨拶をいただきました！



11月17（木）。

今日は訪問例会で、朝から「広島市こども療育センター山彦園」へおじゃましました。準備をしていると、登園した園児が、会場をちょこちょこ覗いてくるのが可愛かったです。

訪問例会の目的は遊具の贈呈で、3回目の今年が最終回となります。（ロータリーの規定により、同じ施設への贈呈は3回までとされているそうです）

開会時間の10：05になると、親御さんと一緒に園児が入場。今回おじゃました山彦園の園児は難聴をもつ子どもたちで、補聴器をつけた後の「学習」を大切にして、大人から与えられた「知識とスキル」を記憶するだけでなく、子ども自らの「気づき／発見」による試行錯誤が、応用力と伸びしろのある「ことば」を育てることになる…という支援をされています。

大人（広島安佐RC）の事情で例会の間、子どもたちは遊具で遊びたい気持ちを押さえ“じっと我慢の子”で、お行儀良く待ってくれました。

例会の後、贈呈式が行われ、目録とともに遊具を贈呈し、いよいよ待ちに待ったプレイタイム！！子どもたちは思い思いにお目当ての遊具へ行き、先生や親御さんと一緒に遊んでいました。広島安佐RCのメンバーも遊びの輪に入れてもらい、中には、本気でゲームに挑む者もいて、皆童心に返り楽しいひ

とときを過ごすことができました。

私は山彦園さんに訪問するのは初めてで、同じく初参加の岡田会員とともに、園長先生に園内を案内していただきました。

山彦園は現在、建て替え工事のため、今の園舎は仮だそうです。検査用の機械など環境も整い仮とは思えないくらい立派でした。聴覚障害者対応の施設は広島県内には2つしかないそうで遠方から通う子どもたちもいるようです。新しい園舎が完成したら、さらに充実した施設で頑張ってお勉強してください。

今日で山彦園さんとは最後になりますが、子どもたちの明るい笑顔を見ていると、少しでもお役に立てたかな…と嬉しく思います。

山彦園の皆さん、ありがとうございました。そして、これからも頑張ってください。

(広報・会報理事 中村 富子)



11月17日(木) 第1047回

本日のプログラム

「訪問例会」

広島市こども療育センター山彦園

幹事報告

1. 例会変更

- ・広島中央RC「県立南特別支援学校訪問例会」
とき：11月21日(月)12：30～
ところ：広島県立広島南特別支援学校
※メイクアップ受付あり
- ・広島西南RC「職場訪問例会」
とき：11月22日(火)12：00～※同日変更
ところ：ヒルトン広島
- ・広島中央RC「創立44周年記念夜間例会」
とき：11月28日(月)18：30～※同日変更
ところ：グランドプリンスホテル広島
※メイクアップ受付あり

2. 休会

- ・11月21日(月)広島廿日市RC受付有り
- ・11月22日(火)広島安芸RC受付有り、広島西南RC
- ・11月29日(火)広島西南RC

3. お知らせ

- ・次週11/24は休会です。次回例会は、12/1の「年次総会」となっております。お間違えのないよう、よろしく願いいたします。

出席報告 第1044回 10月20日

会員数 19名(内免除1名) 出席率88.89%

出席 16名 ご来賓 0名
欠席 3名 ご来客 0名
メイクアップ 0名 ゲスト 15名

崇徳高校IAC募金

11月分

谷会員・松岡会員・奥芝会員・岡本会員

合計 4,000円
総額 43,000円

広島安佐ロータリークラブ 2022年10月個人別出席一覧

☆例会数:3回

☆クラブ出席率:87.04%

☆メーキャップ対象の会合: 10/6(木)10月分定例理事会 10/16地区大会

No	氏名	6	20	27	%
1	青木 幹丸	○	○	○	100
2	道垣内 文夫	◎	◎	○	100
3	八條 範彦	×	×	○	33
4	黒田 七郎	△	○	○	100
5	森本 真治	×	×	×	0
6	松岡 與吉	○	○	○	100
7	三宅 恭次	○	○	○	100
8	中村 富子	×	○	○	66
9	野村 裕芳	▲	▲	▲	
10	奥芝 隆	◎	◎	○	100
11	大北 茂人	○	○	○	100
12	岡本 忠文	◎	◎	○	100
13	岡田 哲也	◎	◎	○	100
14	坂井 信教	○	○	○	100
15	谷 勝美	◎	◎	○	100
16	浮田 収	○	○	×	66
17	山口 洋充	○	○	△	100
18	横手 裕康	◎	◎	○	100
19	山岡 稔	◎	○	○	100

◎:ダブル出席者 ○:ホーム出席者 △:メーキャップ ×:欠席 ▲:出席免除者